

江 別 市 一 般 廃 棄 物 処 理 基 本 計 画 の 施 策 取 組 み 状 況

資料 2-1

(平成 26 年 7 月現在)

(施策体系)		施策概要	担当課		25年度の実績	26年度の実施内容	備考
			所管課	係			
基本方針1 3Rの推進							
1-1)	発生・排出抑制の啓発・支援	ごみの発生・排出抑制の様々な手法・場面での啓発や取り組み支援を継続する	廃棄物対策課	減量推進係	・リサイクルバンク、生ゴミ水切り、小型家電回収等の広報 ・ごみの発生抑制活動の推進（使用済割箸回収、古布を利用したリフォーム教室等）	・リサイクルバンク、古布・小型家電回収等の広報 ・ごみの発生抑制活動の推進（使用済割箸回収、古布を利用したリフォーム教室等）	
1-2)	広報機能の充実	ごみ処理に関する情報提供について、引き続きタイムリーで見やすく分かりやすい広報に努める	廃棄物対策課	指導係	・平成24年10月ごみの出し方相談ダイヤル設置 ・広報えべつ・ごみコミえべつ・ホームページを活用した広報活動の実施 ・ごみ処理の費用と手数料についてごみコミえべつ45号に掲載	・引き続き見やすく分かりやすい広報に努める	
			廃棄物対策課	減量推進係	・広報えべつ 13件掲載、ごみコミえべつ 3回発行、自治会回覧、分別の手引き・収集日カレンダー 1回発行 ・ホームページの随時更新	・広報えべつへの随時掲載、ごみコミえべつ 3回発行、自治会回覧、収集日カレンダー 各1回発行 ・ホームページの随時更新	分別の手引きは経費節減のため隔年発行
1-3)	環境教育（学習）の推進	・環境教育教材等を充実し意識の醸成を図る ・施設見学により3Rの推進をより広く理解してもらう ・関係団体と連携し出前講座の充実に努める	施設管理課	施設係	・見学者実績 リサイクルセンターのみ見学 201名 環境クリーンセンターのみ見学 979名 両施設の見学 260名 ※環境クリーンセンターの見学者数は、メガソーラー発電所の見学者数を除く	・メガソーラー発電所（H25年2月運転開始）の施設見学が追加され、環境クリーンセンターとの相乗効果による見学者増加が今後も見込まれる	・環境講座においても作成したパンフレット（江別市のごみ）を配布して啓発している。
			廃棄物対策課	減量推進係	・小学生向けパンフレット作成 1,800部作成 ・出前講座開催 6回（61人参加） ・小学生向け夏休みリサイクル教室（ノート型パソコンの解体体験）の開催 1回（15人参加）	・小学生向けパンフレット作成 2,000部作成 ・出前講座開催 ・小学生向け夏休みリサイクル教室（手作り和紙のミニうちわ作り）開催	・市内各小学校でごみ減量講座（買い物ゲーム）を実施 17校955人参加（H25実績）
1-4)	市民団体等との協働	市民団体との連携を深め、協働に向けた取り組みを積極的に進める	廃棄物対策課	減量推進係	・江別消費者協会や江別市女性団体協議会と連携し、ごみの排出抑制事業を実施 江別消費者協会：使用済割箸回収、リフォーム教室、環境エコ講座 江別女性団体協議会：生ごみ堆肥化講習会	・江別消費者協会や江別市女性団体協議会と連携し、ごみの排出抑制事業を実施 江別消費者協会：使用済割箸回収、リフォーム教室、環境エコ講座 江別女性団体協議会：生ごみ堆肥化講習会	
1-5)	生ごみ減量化の推進	堆肥化容器等の購入助成、生ごみの水切り啓発など生ごみ減量の継続的な普及・啓発を行う	廃棄物対策課	減量推進係	・購入費及び維持費が高額で利用者の大幅な増加が期待できない電気式生ごみ処理機購入助成の廃止 ・生ゴミ水切り器の無料モニター配布 配布数500個 （聚楽学園326個、蒼樹大学153個、江別市女性団体協議会21個） ・堆肥化容器等の購入助成（登録販売店：堆肥化容器4店舗） 堆肥化容器助成136台 ・生ごみ堆肥化講習会の開催2回（59人参加） ・江別市女性団体協議会へのごみ減量化推進啓発業務の委託 ・広報誌及び自治会回覧等での生ごみ減量化に係る啓発の実施	・堆肥化容器の購入助成 ・生ゴミ水切り器配布による啓発の実施 ・生ごみ堆肥化講習会の開催 ・江別市女性団体協議会へのごみ減量化推進啓発業務の委託 ・広報誌及び自治会回覧等での生ごみ減量化に係る啓発の実施	
1-6)	リサイクルバンクの運営	不用品再利用の実践・啓発、地域循環の拠点として引き続き運営する	廃棄物対策課	減量推進係	・平成25年度実績 来場者数 6,582人 回収点数 1,433点 再利用点数 1,457点 ・ごみコミえべつ及び市ホームページ等での事業内容周知による利用促進に向けた啓発の実施	・平成26年度計画値 来場者数 6,500人 回収点数 1,600点 再利用点数 1,600点 ・平成26年6月から土曜午前中の開館を実施 ・ごみコミえべつ及び市ホームページ等での事業内容周知による利用促進に向けた啓発の実施	
1-7)	リユース活動の情報提供	リユース活動が広く市民に定着するよう広報等で情報提供していく	廃棄物対策課	減量推進係	・広報えべつにフリーマーケット開催情報を掲載 広報掲載回数11回	・広報えべつにフリーマーケット開催情報を掲載	
1-8)	事業系食品残渣再利用の調査研究	食品残渣を飼料化・堆肥化によって再利用する食品リサイクルループの可能性について調査研究する	廃棄物対策課	減量推進係	・平成25年7月10日 北海道バイオマスネットワーク会議出席 ・北海道バイオマスネットワーク会議 廃棄物系バイオマス利活用促進WGと共同で、江別市から発生する食品残渣等の廃棄物系バイオマスの利活用について研究を進める。	・26年度においても継続して研究を進める。	
1-9)	集団資源回収の推進	資源回収の実施団体名・回収品目等の情報提供を強化していく	廃棄物対策課	減量推進係	・集団資源回収に関するアンケートの実施 回答数 209団体 ・その他、広報えべつ及びホームページ等で制度について周知。 実施団体数211団体、回収量8,063 t	・取り組み団体数が増加するよう、また既実施団体については回収品目と回収量が増加するよう、回収業者への働きかけと団体に対して啓発を実施する。 ・その他、広報誌及び自治会回覧等で周知啓発を行う。	
1-10)	資源物収集の品目拡大の検討	排出の利便性や処理コスト等を踏まえた分別品目の拡大を検討する	廃棄物対策課	減量推進係	・リサイクル事業実施の場合、分別・施設整備及び維持管理費用・課題などその可能性について調査研究	・26年度においても継続して調査研究を進める。	
1-11)	事業者の自主回収ルートの活用	店頭回収の取組状況を把握し、その情報提供により事業者回収の活用を図る	廃棄物対策課	減量推進係	・ホームページにスーパー・店舗回収品目掲載 アルミ缶3か所、スチール缶2か所、ペットボトル6か所、紙パック10か所、白色トレイ10か所、廃食用油9か所	・引き続きホームページに回収状況掲載	
1-12)	植物性廃食用油の拠点回収の情報提供	バイオディーゼル燃料の活用を見守りつつ、引き続き回収拠点について情報提供していく	廃棄物対策課	減量推進係	・ごみコミえべつ及び市ホームページに啓発記事を掲載 回収拠点10か所、回収量10,976ℓ	・ごみコミえべつ及び市ホームページ等での事業内容周知による利用促進に向けた啓発の実施	
1-13)	布類の拠点回収の拡充	市民団体と協力しながら回収拠点の拡充を進める	廃棄物対策課	減量推進係	・市民活動センター・あい、フリーマーケット会場及び集団資源回収(84団体)で回収 回収量 25,063kg ・古着に関するアンケートの実施 回答数 350名	・古着・古布回収ボックスを市内6カ所の公共施設に設置（6月） ・市民活動センター・あい、フリーマーケット会場での回収の継続 ・集団資源回収による布類の回収実施団体数と回収量の増加に向け、回収業者への働きかけと団体への啓発を行う	
1-14)	使用済小型家電の回収	イベント活用による回収状況を見ながらその手法を検討する	廃棄物対策課	減量推進係	・イベント回収等 回収量3,380kg （6月環境広場110kg、クリーンセンターピックアップ回収3,270kg） ・市内家電量販店での店頭回収 回収拠点数2か所、回収量41,414kg	・小型家電回収ボックスを市内6カ所の公共施設に設置、及び広報及び自治会回覧等での周知啓発を行う。 ・イベント回収及び市内2か所の家電量販店での店頭回収	
1-15)	グリーン購入の推進	引き続き環境に配慮した物品や再生品の優先的な選択、購入を推進する	廃棄物対策課	施設管理課	・必要性、品質を良く考え環境への負荷ができるだけ少ないものにし、ガイドライン適合物品（グリーン購入）を積極的に購入	・再生品の購入をはじめ、環境に配慮した製品の購入に努める	

(施策体系)		施策概要	担当課		25年度の実績	26年度の実施内容	備考
			所管課	係			
基本方針・施策							
基本方針2 適正なごみ処理の確保							
2-1)	安全・安心なごみ処理体制の確保	運転の効率化や施設の適正な維持管理に努め継続して安心・安全なごみ処理を行う	施設管理課	施設係	・不具合による施設停止 2日	・不具合による施設停止が発生しないよう予防保全を進め、維持管理運営に努める	
2-2)	民間処分業者の活用	必要に応じた許可品目の拡大など、民間処分業者の活用を図る	廃棄物対策課	減量推進係	・市で処理困難な品目(農業)を市内民間処分業者へ許可	・拡大品目等の検討、及び業者との協議	
2-3)	在宅医療廃棄物の適正処理	医療関係者との協議により収集・処理の範囲を明確化し適正処理を図る	廃棄物対策課	減量推進係	・分別の手引きに掲載し市民へ周知	・広報等に掲載し市民へ周知	
2-4)	地域生活環境の保全	・不法投棄・野焼き防止の啓発・監視の強化 ・ごみステーション管理の地域の取組を支援 ・共同住宅入居者への排出ルール徹底の継続	廃棄物対策課	指導係	・のぼり設置 野焼き7箇所21本、不法投棄24箇所92本 ・不法投棄看板 防止61箇所、小学生作成看板10か所 ・カラス除けサークル 貸与数54基(市内全域1,276基設置) ・ごみステーションパトロールの強化	・のぼり・看板の設置及びカラス除けサークル貸与の継続 ・廃棄物不法投棄等の情報提供協定締結の拡大 ・ごみステーションパトロールの強化(業務委託の検証)	
2-5)	事業系ごみの適正処理	・事業所への指導・啓発 ・多量排出事業所の指導強化	廃棄物対策課	減量推進係	・江別青年会議所会員及び会員企業のごみ責任者を対象に事業系ごみ適正処理セミナーを開催 開催日:平成26年3月11日(22人参加) ・事業ごみ分け方・出し方パンフレット作成	・事業系ごみの分別・処理方法などについての指導・啓発に努める。	

基本方針3 市民の視点に立ったごみ処理システムの構築							
3-1)	大型ごみ収集区分の新設(平成22年10月実施)	大きなものや発火の危険性のあるもの、硬いかたまり状のものを申込により戸別に収集する大型ごみ収集区分を設置	廃棄物対策課	減量推進係	・実施済み	・事業の継続	分別の手引きやホームページに掲載し市民へ周知
3-2)	指定ごみ袋の統合と新設(平成22年10月実施)	ごみ袋の使い分けの手間、保管・販売の手間、作成・配布の費用負担軽減のため指定ごみ袋を統合し、合わせて少量袋を新設	廃棄物対策課	庶務係	・実施済み	・事業の継続	平成22年10月から「燃やせるごみ袋」「燃やせないごみ袋」の統合及び5リットル袋を新設
3-3)	ごみ処理手数料の減免拡大(平成22年10月実施)	・常時紙おむつが必要な方への経済的な負担軽減として要介護高齢者や2歳未満の乳幼児等に減免対象を拡大 ・減免の方法は申請により「江別市指定ごみ袋引換券」を郵送し、引換券取扱い店舗でごみ袋と交換	廃棄物対策課	庶務係	・平成25年度実績 子育て 1,994件(158,550枚) 介護・障がい等 423件(40,400枚) 生保 1,722件(112,150枚) 減免袋交付件数=4,139件 交付枚数=311,100枚	・事業の継続	
3-4)	ごみ出し困難者に対する収集方法の検討	高齢者や障がい者の単身世帯化等によりごみ出しが困難な世帯の増加に伴い収集方法の在り方を検討する	廃棄物対策課	指導係	・自治会及び地域住民からの相談による個別対応	・他市の状況を確認	
3-5)	燃やせるごみの早期収集	収集業務の地区割り・ルートなど収集体制の在り方を検討し早期収集に努める	廃棄物対策課	指導係	・収集区域分別現地終了時間などのデータを把握	・収集区域分別現地終了時間などのデータを把握	

基本方針4 経済的・効率的なごみ処理の推進							
4-1)	施設の維持管理の推進	施設の長期修繕計画を策定し日々の点検、整備を継続するとともに、管理型最終処分場の安全性を確保していく	施設管理課	施設係	・予防保全の実施状況を確認するため、日々の点検及び定期整備内容について、モニタリングの実施	・前年度同様	
4-2)	収集運搬業務の一括委託(平成22年10月実施)	行政収集に係る収集運搬業務の一括委託で効率化を図る	廃棄物対策課	指導係	・実施済み	・事業の継続	収集運搬業務の一括委託により、業務量に応じた車両や人員の調整が可能になり当該業務の効率性が向上
4-3)	資源物・危険ごみの同日収集(平成22年10月実施)	誤排出などの支障を解消し車両の効率的な運用を可能とするため資源物と危険ごみを同日収集とした	廃棄物対策課	指導係	・実施済み	・事業の継続	資源物・危険ごみを同日収集としたことで、曜日違いによる不適正排出が減少し、危険ごみが適正に排出されることになった
4-4)	燃やせないごみの収集回数の見直し(平成22年10月実施)	排出量に応じた燃やせないごみの収集回数を見直しを行った(繁忙期を除く)	廃棄物対策課	指導係	・実施済み	・事業の継続	収集量、収集回数等について確認し検証を図ることができた
4-5)	ごみ処理業務の委託拡大	業務水準や安全性を維持し、ごみ処理費用の抑制のため、定型的な業務の委託拡大を図る	廃棄物対策課	指導係	・ステーションパトロール業務及び危険ごみ搬出準備業務の委託	・既委託業務の継続と、地域清掃ごみ収集及び不法投棄防止啓発機材の設置・管理・撤去の業務委託拡大の検討	
4-6)	環境クリーンセンター処理手数料の検討	排出抑制、費用負担の公平化、指定ごみ袋や大型ごみとのバランスに配慮した手数料の在り方を検討する	廃棄物対策課	庶務係	・市の手数料条例見直し時に検討する	・市の手数料条例見直し時に検討する	
4-7)	リサイクルバンク利用者負担の検討	利用による不公平をなくし、持続的な運営確保のため、費用負担の在り方やその手法等について検討する	廃棄物対策課	減量推進係	・リサイクルバンクに関するアンケートの実施 回答数 343人	・施設の更新及び事業のあり方、並びに開館時間及び受益者負担について検討を行う	
4-8)	広報誌等への有料広告掲載の募集	清掃部門における定期広報物等への有料広告掲載の募集を行う	廃棄物対策課	減量推進係	・ごみ収集日カレンダーと分別の手引きに広告掲載を行う広告取扱業者の決定、広告内容の審査、掲載及び広告料収納 掲載38枠、広告料収入500千円	・ごみ収集日カレンダーに掲載する広告の募集、受付、広告内容の審査、掲載及び広告料収納 掲載12枠、広告料収入420千円	
4-9)	新しいコスト計算手法の導入研究	事業費用の必要性や効率性等を全国統一的な基準で比較検証ができるよう新しい計算手法の導入を研究する	廃棄物対策課	減量推進係	・会計基準の他市の状況把握と環境省の「一般廃棄物会計基準」についての研究	・他市の状況把握と一般廃棄物会計基準の研究の継続	

資料2-2

平成26年度予算(歳入)

(単位:千円)

区 分	年 度	平成26年度 (当初予算)
手数料 計		417,582
ごみ 計		401,401
家庭系廃棄物処理手数料		287,727
事業系廃棄物処理手数料		113,674
し尿 計		16,167
事業系廃棄物処理手数料		4,587
し尿処理証紙収入		11,580
一般廃棄物処理業等申請手数料		14
行政財産使用料(自動販売機等)		106
国庫支出金(衛生費補助金)		1,449
土地貸付収入		676
基金積立金利子収入(廃棄物処理施設整備基金)		143
基金繰入金(廃棄物処理施設整備基金)		25,000
雑入(広告料収入)		420
雑入(資源物売払収入)		16,143
雑入(一般廃棄物処理他団体負担金)		40,112
雑入(分別適合物処理収益分担金)		14,714
雑入(再商品化合理化拠出金収入)		1
雑入(盛土売払い収入)		788
合 計		517,134

平成26年度 政策別予算概要（歳出）

（単位：千円）

政策 施策	主な事業	事業費	事業費の内訳					主な内容
			国	道	市債	その他	一般財源	
01	自然・環境	1,694,223				518,493	1,175,730	
	02 循環型社会の形成	1,651,615				515,528	1,136,087	(計 23 事業)
	ごみ処理手数料等管理経費	84,535					84,535	指定ごみ袋・ごみ処理券・大型ごみ処理シールの製作、保管、配送、手数料収納の一括委託
	環境事務所等保守管理経費	16,174				72	16,102	環境事務所等の保守管理経費
	廃棄物減量等推進審議会委員報酬等	255					255	審議会開催経費
	環境事務所等保守管理経費(臨時)	4,511					4,511	環境事務所等改修工事(トイレ洋式化・屋外排水管改修)、除雪機更新(債務負担行為設定)等
	ごみ収集運搬業務委託	383,660				69,663	313,997	可燃ごみ・不燃ごみ・資源物・危険ごみ・大型ごみ・農村地区収集運搬業務委託
	使用済み乾電池等処理処分事業	3,874					3,874	危険ごみとして収集した乾電池・蛍光灯の処理
	環境クリーンセンター等モニタリング事業	2,457					2,457	環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託事業の監理・指導に係る経費
	環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託事業	979,820				401,832	577,988	環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託
	ごみ処理施設周辺環境整備事業	6,883					6,883	環境クリーンセンター周辺等の草刈
	し尿処理経費(処理)	36,944				22,153	14,791	し尿収集運搬処理
	し尿処理経費(償還)	12,698					12,698	企業債償還金
	リサイクルセンター管理運営事業	55,161				21,332	33,829	リサイクルセンター管理運営委託等経費(ビン・缶・ペットボトル・紙パック・白色トレイの再資源化)
	分別・資源化等啓発事業	3,111				476	2,635	収集日カレンダー、ごみコミエべつ等の作成及び配布に係る経費、【拡大】小型家電回収拠点の拡大、古布・衣類回収拠点の設置
	ごみ排出抑制啓発事業	1,858					1,858	廃食用油の拠点回収・事業系ごみの減量・資源化等の啓発、パンフレット作成(小学生向け啓発)、江別市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しに向けたデータ収集・市民アンケートの実施等
	生ごみ減量化推進事業	472					472	生ごみの減量化の啓発、堆肥化容器(段ボール式、密閉式、コンポスター)の購入助成費等
	資源回収奨励事業	45,127					45,127	資源回収実施団体及び回収業者への奨励金
	リサイクルバンク運営事業	4,845					4,845	リサイクルバンクの運営に係る経費、【拡大】土曜日午前開館の実施
	リサイクルセンター管理運営事業(臨時)	59					59	フォークリフト更新(債務負担行為設定)
	その他5事業	9,171					9,171	
02	産業	1,812,668	11,380	162,683		1,340,692	297,913	
	01 都市型農業の推進	398,510	11,380	146,419		112,077	128,634	(計 51 事業)
	合併処理浄化槽設置整備事業	4,364	1,449				2,915	浄化槽設置費に対する補助(10基)